

第77回札幌支部高等学校バドミントン選手権大会
兼 第77回北海道高等学校バドミントン選手権大会札幌支部予選会

実 施 要 項

主 催 北海道高等学校体育連盟札幌支部
共 催 札幌バドミントン協会
主 管 北海道高等学校体育連盟札幌支部バドミントン専門部
当番校 男子 北海道千歳高等学校 (〒066-8501 千歳市北栄1丁目4-1 TELtel:0123-23-9145)
女子 市立札幌平岸高等学校 (〒062-0935 札幌市豊平区平岸5条18丁目1-2 TEL011-812-2010)

1. 期 日
競 技 2025年5月20日(火)～2025年5月30日(金) 男女各4日間

2. 会 場
競 技 (女子) 1日目(5/20)～4日目(5/23)
: 北ガスアリーナ札幌46
(札幌市中央区北4条東6丁目 Tel 011-251-1815)
地下鉄東西線「バスセンター前」駅8番出口から徒歩約10分
(男子) 1日目(5/27)～4日目(5/30)
: 北ガスアリーナ札幌46
(札幌市中央区北4条東6丁目 Tel 011-251-1815)
地下鉄東西線「バスセンター前」駅8番出口から徒歩約10分

3. 競技種目
(1) 学校対抗 男・女各団体戦
(2) 個人対抗 男・女各個人戦(シングルス・ダブルス)

4. 競技日程

期 日	時 間	内 容 (種 目)	会 場
5月20日(火) 5月27日(火)	9:30～ (開場8:00)	学校対抗1回戦～ 4回戦 (準々決勝まで)	北ガスアリーナ札幌46 女子 北ガスアリーナ札幌46 男子
5月21日(水) 5月28日(水)	9:00～ (開場8:00)	学校対抗 準決勝～決勝 第3・5・7代表決定戦 個人対抗ダブルス 1～2回戦	北ガスアリーナ札幌46 女子 北ガスアリーナ札幌46 男子
5月22日(木) 5月29日(木)	9:00～ (開場8:00)	個人対抗ダブルス 3回戦～決勝 第3・5・7代表決定戦 個人対抗シングルス 1～2回戦	北ガスアリーナ札幌46 女子 北ガスアリーナ札幌46 男子
5月23日(金) 5月30日(金)	9:00～ (開場8:00)	個人対抗シングルス 3回戦～決勝 第3・5・7代表決定戦	北ガスアリーナ札幌46 女子 北ガスアリーナ札幌46 男子

5. 競技規則 2025年度(公財)日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程並びに公認審判員規程による。

6. 競技方法

- (1) 学校対抗(団体戦)
- ア 2複3単の5マッチによるトーナメント形式とし、順序は複1→複2→単1→単2→単3とする。
 - イ 単1に出場した選手は、他のマッチに出場することはできない。
 - ウ 複に出場した選手は、単2・単3のいずれかに出場することができる。
 - エ 初回戦より、3マッチ先取制で行う。
 - オ 進行状況により、各マッチを並行して行うことがある。
 - カ 監督・コーチ・選手の変更は、団体戦初日の朝8時30分までに「団体戦登録変更届」に記入し、レフリーに提出すること。但し、追加は認めない。

(2) 個人戦

ア トーナメント形式とし、試合順序は複→単とする。

イ 個人戦の選手変更は、原則として認めない。但し、ケガなどによりやむを得ない事情ある場合には、監督が「第1回専門部会議」前日までに診断書を添えて、当番校に提出すること。専門部は当番校からの連絡により審議を行う。それ以降の選手変更は一切認めない。

7. 引率責任者及び監督

引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。但し、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。

8. 使用用器具

(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び2025年度第1種検定合格水鳥球を使用する。

9. 参加資格

(1) 高等学校体育連盟に加盟している学校に在籍している生徒であること。

(2) 札幌地区バドミントン協会に登録済みの生徒であること。

(3) 主催大会参加者災害保険制度に加入している者。または、加入の意志のある者。

(4) 年齢は4月2日を起算として19才未満とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

(5) 転校後6カ月未満の生徒の出場は認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住等やむを得ない場合は、支部専門部長の許可があればこの限りではない。尚、6カ月未満の起算は支部大会開催日とする。

(6) 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在籍する学校長が参加を認めた生徒であること。

(7) 参加資格の特例

ア 上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(6)の参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ (4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。尚、高等専門学校については、第3学年までの19才未満の者に限る。

ウ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

「大会参加資格の別途規定」

1. 札幌支部高等学校体育連盟加盟校以外の学校に在籍し、支部高校体育大会に参加を認められた生徒であること。

2. 以下の条件を満たすこと。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア 札幌支部高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する学校にあっては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあっては、支部の予選会から出場が認められる。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくことなど、万全の事故対策を講じておくこと。

10. 参加制限

団体戦 (1) 各校課程(全日制・定時制・通信制)ごとの生徒によるチーム編成で男女共1チームとする。

(2) 団体戦のチーム編成は、エントリーされている者(監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5名以上～7名以内。ただしマネージャーは選手を兼ねることができる)の計10名以内とし、競技中ベンチ入りできる者も同様とする。但し、外国人留学生の選手は2名以内とし出場できる試合は、その出場数(1名又は2名)にかかわらず、1対抗戦につき1試合だけとする。

(3) 監督・コーチ・マネージャーも札幌地区バドミントン協会に会員登録を済ませた者とする。なお、監督及びマネージャーは当該校の教職員又は生徒であること。

- 個人戦 (1) 各校、男女共、複2組・単2名以内を原則とし、「国スポ道予選推薦選手」及び「春季大会」の結果により単複ベスト8以上の選手は枠外とし、その学校は3組・3名までとする。なおシードについては専門委員会で決定する。
- (2) ダブルスの編成は、同一校選手による。
- (3) 個人戦でのベンチ入りは、エントリーされた者の内2名とする。

11. 参加申込

- (1) 大会参加申込書(男は黒、女は赤で記入すること)により申し込むこと。
- (2) 申込方法 大会参加申込書(必ず公印をお願いします)は、郵送又は持参とする。(持参する場合は監督主将会議時までとする。)
- また、選手データを電子メールで、下記のアドレスに送付すること。
- (選手データの様式は、千歳高等学校のホームページ(後日)にアップするので、ダウンロードして下さい。詳細はホームページを参照下さい。)
- (3) 申込期日 **2025年5月7日(水) データ必着のこと。**
- (4) 申込先 《大会参加申込書》
- 〒066-8501
千歳市北栄1丁目4-1
千歳高等学校 高体連札幌支部バドミントン大会事務局宛
- 《選手データ》
- メールアドレス chitose-z0@hokkaido-c.ed.jp

12. 参加料及びシャトルコックの納入について

- (1) 参加料 出場選手1名につき、500円。
- (2) シャトルコック
- ア 種類 (公財) 日本バドミントン協会検定合格球水鳥第1種とする。(温度表示 4番)
- イ 個数 団体戦1校18個、個人戦複1組2個・単1個とし、各校持ち寄りとする。
- (3) 納入方法
- 参加料・シャトルコックは、男女別に「監督会議」の受付で納入してください。その際、シャトルケースには必ず学校名を記入すること。
- ・令和7年度学校徴収金「専門部運営負担金」を団体戦参加校より集めます。「監督会議」の受付横の高体連担当者に参加料と別にして納入してください。(1チーム1000円)

13. 表彰 団体戦・個人戦共、優勝・準優勝・第3位及び代表権を得た学校・個人とする。

14. 組合せ

- (1) 団体戦は監督会議終了後に抽選。個人戦については第1回専門委員会において専門部で自動抽選を行う。団体戦の抽選順は原則として参加申込順とする。
- (2) 団体戦のシードは、春季大会団体リーグ戦東西各ブロックの1部の1～4位の学校とする。前年度選抜大会北海道大会に出場した学校でこれに漏れた学校には9シード以下を与える。但し、今年度の第1シードは東ブロック1位、第2シードは西ブロック1位とする。
- (3) 個人戦のシードは、春季大会の戦績及び高体連予選推薦選手により、原則として8組・8名をシードする。そのシードについては、専門部で決定する。

15. 諸会議

会議名	日時	会場
第1回専門委員会	5月13日(火) 13:00～17:00	市立札幌平岸高等学校
第2回専門委員会	5月15日(木) 10:00～12:30	市立札幌平岸高等学校
監督・主将会議 組合せ抽選会	5月15日(木) 13:30～	市立札幌平岸高等学校
開会式	5月15日(木) 監督主将会議終了後～	市立札幌平岸高等学校

16. 全道大会出場資格 <団体戦8校、個人戦8組・8名>

- (1) 団体戦は男女共、1位～5位(8位まで)の学校とする。尚、3位同士は第3代表決定戦を行い、準々決勝敗退の残り4チームによるトーナメント戦の順位で第5代表以下を決定する。組み合わせはすでにあるトーナメント

(2) 個人戦は男女共、1位～5位の者とする。尚、決定方法は団体戦に準ずる。

(3) 高体連北海道大会は、6月17日(火)～20日(金) 苫小牧市：苫小牧市総合体育館（当番校苫小牧東高等学校）で開催されます。

(4) 全道大会の出場権を得た学校は、全道大会参加申込書・参加料を添えて申し込むこと

ア 申込期日	女子	令和7年5月28日(水) 必着
	男子	令和7年5月30日(金) 必着 (大会終了時まで)

(3) 主審は、敗者校審判制とし、原則監督が行う。

(4) 競技2日目は、団体戦の準決勝以降と順位決定戦を平行して行い、コートの空きを見て入れることのできる個人戦（ダブルス）を入れることとする。